

令和5年10月後半分青果物使用品名と産地(10/16～10/31)

～生産(地)の状況～

例年だとこの時期は、夏秋野菜から秋冬野菜へと移行する時期であるが、夏秋野菜が猛暑や干ばつの影響で回復が見込めないで早めに切り上げている現状や、秋冬野菜に関しても生育が悪く出遅れている様子から、入荷の切れ目が出そうである。

No	品名	産地
1	じゃがいも	北海道産
2	洗いさといも	九州産
3	さつまいも	県内・九州産
4	人参	北海道産
5	キャベツ	県内・九州・群馬産
6	玉ねぎ	北海道産
7	もやし(小)	熊本市産
8	もやし(大)	大分産
9	ピーマン	県内産
10	パプリカ(赤・黄)	九州産
11	赤ピーマン	九州産
12	トマト	県内産
13	胡瓜	県内産
14	削りごぼう	鹿児島産
15	細切りごぼう	鹿児島産
16	ささがきごぼう	鹿児島産
17	混ぜ飯用ごぼう	鹿児島産
18	洗いごぼう	青森産
19	青ネギ	熊本市産
20	小ネギ	九州産
21	ほうれん草	九州産

No	品名	産地
22	チンゲン菜	県内産
23	小松菜	熊本市産
24	にら	熊本市産
25	パセリ	長野産
26	セロリ	長野産
27	レタス	九州産
28	洗いレンコン	熊本市産
29	白菜	県内・九州・長野産
30	大根	県内・青森・北海道産
31	なす	県内産
32	にんにく	青森産
33	生姜	県内産
34	南瓜	北海道産
35	えのきだけ	長崎産
36	本しめじ	福岡産
37	エリンギ	長崎産
38	水菜	熊本市産
39	みかん	熊本市産
40	りんご	長野産
41	柿	和歌山産

食材の主な産地が、原子力災害対策本部が出した「検査計画、出荷制限等の品目・区域の設定・解除の考え方」の対象(放射性物質検査対象地域)自治体1都16県のものには、食品中の放射性セシウムスクリーニング法(厚生労働省)に準拠して、本市においても検査を実施しています。

※検査結果は、不検出でした。(測定下限値はセシウム-134、セシウム-137合計で25Bq/Kgです。)

※産地は、天候等の影響で変更になる場合があります。